

町田市の教育

～ 町田市で力を発揮しませんか？ ～



全体の流れ

1 町田市の概要

2 町田市の教育の特徴

- ①「学び続ける力」を高めるための授業改革
- ② 地域協働の学校づくり
- ③ 新たな学校づくり
- ④ えいごのまちだ
- ⑤ 体力向上
- ⑥ キャリア教育
- ⑦ ICTを活用した教育の推進

3 町田市における教職員の働き方改革

4 町田市が求める人材



1 町田市の概要



里山の風景



町田GIONスタジアム
(J1 FC町田ゼルビアのホームグラウンド)

／ **J1昇格2年目！** \



町田駅前の様子

2 町田市の教育の特徴

①「学び続ける力」を高めるための 授業改革

「学び続ける力」を身に付けた児童・生徒の姿

①自分の考えをもち、
行動できる。

挑戦

自己理解

私は△△について、□□だと思う。
なぜなら…



私は〇〇に興味があるから、
～に挑戦してみたい。

②他者とのかかわりの中で、
学びを得ることができる。

他者受容

協調性

友達と話し合うことで
新たな視点を見つけた



自分が学んだことが
人の役に立った

③学習内容や学習過程を
振り返り、前向きに次の学習に
取り組むことができる

粘り強さ

ポジティブ

失敗したけれど、分かったことがある。
挑戦してよかった。



今回のことを生かして、
次回はこうしてみよう。

2 町田市の教育の特徴

①「学び続ける力」を高めるための授業改革

教師が一方的に話し、
子どもはそれを聞いている。



子どもが自分で決めた
方法で学び、考える。

子どもが自ら見通し
(学習計画)を立てる。



教師が子どもの
学習内容を決める。

教師が学び方を
細かく指示する。

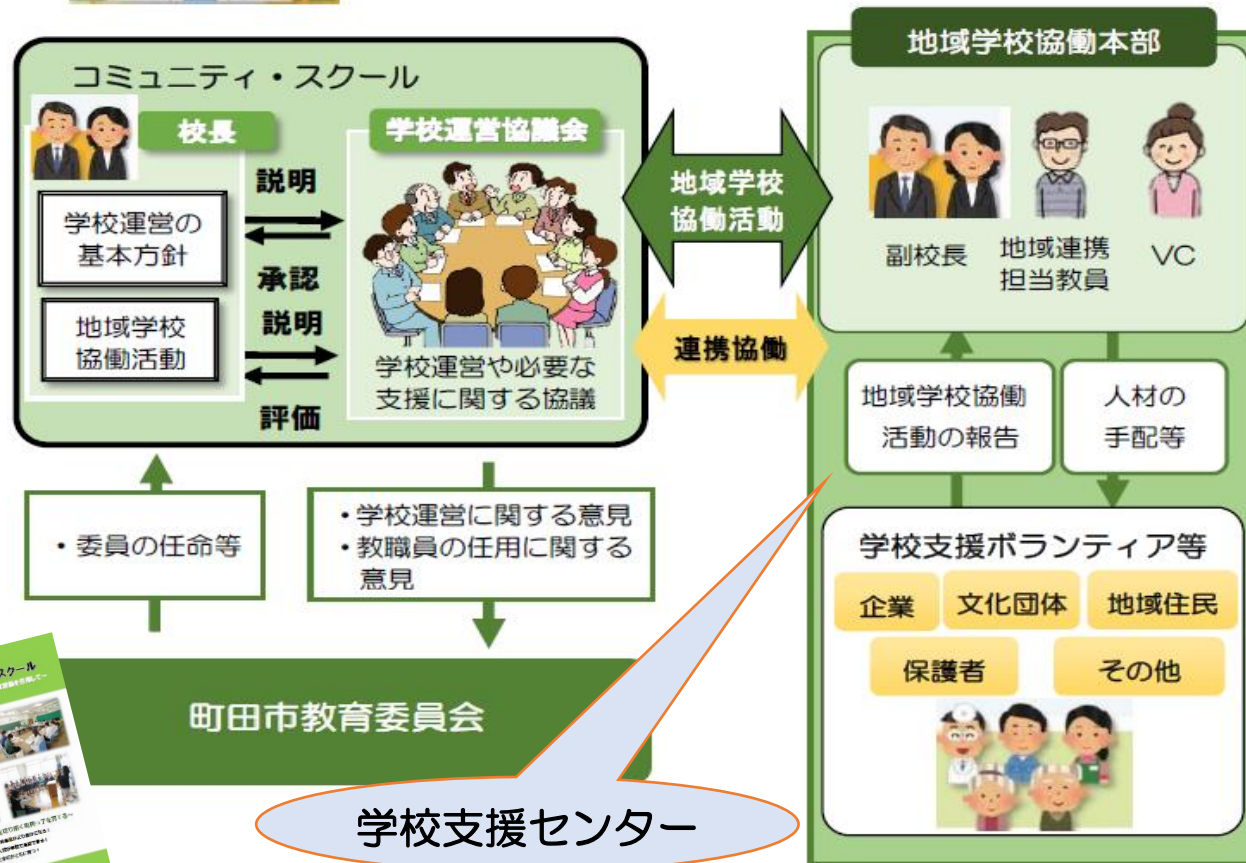
子どもが主体的に
学習活動をしている。

2 町田市の教育の特徴

町田市コミュニティ・スクールは、子どもたちのために地域とともに成長していきます



夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる



②地域協働の学校づくり

野菜作り教室



オンライン型校外学習



2 町田市の教育の特徴

③新たな学校づくり

学校と地域が
協働する学校

大人も学び、
育つ学校

ラーニングセンター
図書室とともに、図書や視
聴覚教材といった多様なメ
ディアを活用しながら、協
働的な学習を展開！

生活をより
豊かにする学校

子どもたちが
学び合う学校

大人が子どもの
育ちを支える学校

職員室

休憩しながら情報交換・共
有できるコミュニケーション
スペースや会議スペース
などを併設し、教職員が働
きやすくなる環境を整備！



2 町田市の教育の特徴

④えいごのまちだ

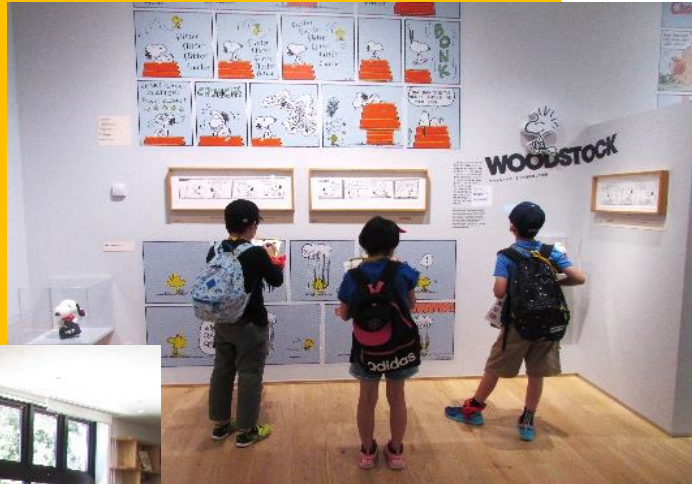
- 英語による体験活動
- 小学校放課後英語教室
- A L Tの効果的な活用と巡回型の英語教育
支援員（MEPS）の配置



2 町田市の教育の特徴

スヌーピーミュージアム校外学習

(小5) の実施



④ えいごのまちだ

イングリッシュ・フェスタ (小6) の実施



2 町田市の教育の特徴

TokyoGlobalGateway (中1)



④ えいごのまちだ

福島県 ブリティッシュヒルズ
(中2希望校)



2 町田市の教育の特徴

小学校放課後英語教室



Spoglish

④ えいごのまちだ



Touch your { right ear!
left knee!

2 町田市の教育の特徴

⑤体力向上

- 「わかる・できる・楽しい」
体育授業の実践
 - ①体育実技モデルの派遣
 - ②体育授業サポーターの派遣
 - ③アプリの導入
- 楽しく運動する機会の充実
体力向上パワーアップDAY
- 小中学校朝食レシピコンテスト



体力向上パワーアップDAY



小中学校朝食レシピコンテスト

⑥キャリア教育



職場体験事業（中学校）

- 職場体験事業（中学校）
- CAPS、MESE
- 販売体験活動 など

2 町田市の教育の特徴

⑦ ICTを活用した教育（Machida Next Education）の推進

ICT機器の導入による『教育の情報化推進』

大型提示装置
タブレット端末
（Chromebook）
※デタッチャブル型導入
校務支援システム

・全ての普通教室に大型提示装置を配備
児童生徒の学習への興味・関心を高める
→ 主体的、対話的で深い学びの実現

- ・校務支援システム ＋ 校務用端末と学習用端末を一体化
一台のタブレット端末で全ての業務を行うことが可能
→ 業務の効率化
→ 授業準備や児童生徒に接する時間が増える



2 町田市の教育の特徴

⑦ ICTを活用した教育の推進

個別最適な学びの充実

- 学習ドリルソフトの全校導入



協働的な学びの充実

- グループウェアを利用した文書やスライドの共同編集



町田市教育委員会からの支援

- ICT活用研修の実施
- ICT支援員による訪問／オンライン支援
- ポータルサイトを利用した教材の共有

3 町田市における教職員の働き方改革

学校を支えるチーム体制の構築

副校長補佐

2018年から導入
41校・41人配置

部活動指導員

2018年から導入
中学校19校・71人配置

スクールサポートスタッフ

2018年から導入
59校・59人配置

エデュケーションアシスタント

2024年から導入
小学校全校・55人配置

特別支援教育支援員

2016年から導入
全校・131人配置

スクールカウンセラー

2020年から導入

スクールソーシャルワーカー

2013年から導入

ICT授業支援員

2019年から導入

スクール・ロイヤーの導入

2019年から導入

町田市
独自の取り組み

生活指導補助者

小学校全校1年生・各クラス



3 町田市における教職員の働き方改革

教員が担う業務負担の軽減

- 学校徴収金を公会計化
 - 児童生徒の給食費の完全無償化
(2025年9月までに中学校全校で全員給食開始)
 - 統合型校務支援システム・サービス管理システムの導入
 - 教員用タブレット端末（持ち帰り可）の導入
- 長期休業期間中の在宅勤務型テレワークの実施
- 時間外の学校への電話に対する音声案内の導入

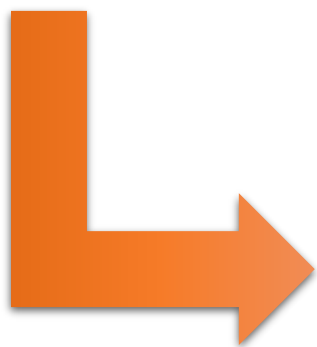
など



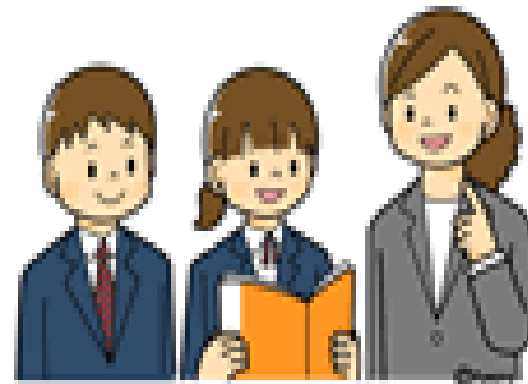
4 町田市が求める人材

教育目標

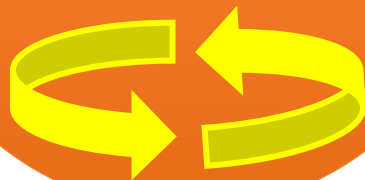
自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来



学び続ける力



生涯を通して自ら学び続ける力



課題を見つけて他者と学び合い
協力して解決する力

4 町田市が求める人材

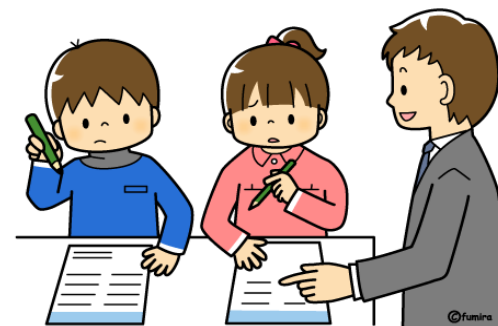
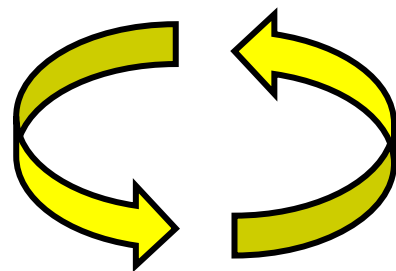
「学び続ける力」を育み、継続する仕組み

市教委の取り組み

学校・地域で学び続けられる環境を整備する

学校の取り組み

学校教育で「学び続ける力」の土台を培う



4 町田市が求める人材

一斉・一律の授業 教える教師



協働的な学び・体験的な学び



意見を
伝えあう



クラウドを活用し、
ファイルを共同編集
(意見集約、作品制作…)



考えをまとめて
発表する



学校の枠を
超えて繋がる



地域の方
と繋がる

子ども主体の授業 学びを導く教師

理由を根拠をもって説明できる

だって…

振り返り、次の
学習に生かす

はじめは…だっ
たけど、今は…

次はこうしよう

自分の
考えが
ある

私は、
OO!



自分で調べる



自分で学ぶ
(解説動画、ドリルソフト
学習支援サイト…)



自分で考える
(目標、行動、
ツールや方法、
共に学ぶ相手、
発信する相手…)



自分で計画する

個別最適な学び

